

山 口 新 聞

平成 27 年 4 月 6 日 (金)

NO.148



農地・水・環境 守ろう地域の手に



148

勢の変化で高齢化が著しく進み、耕作放棄地が出始め、農地としての機能低下が懸念された。

当会は楊貴妃の里で知られている長門市油谷、向津具半島中部の平たん地をエリアとしている。農業情

本郷地域資源保全会 (長門市)

後世に誇れる農地に

など保全活動を実施してきた。



上 会員の皆さん
下 農業を体験する児童たち

地域内交流の取り組みとして、向津具小学校の全児童、保護者と伝統的な体験学習(田植え・稲刈り)を実施。三世代の交流を深めるとともに、児童たちの農業に対する理解を深めてもらう活動をしている。特に収穫祭の餅つき大会では、老人パワーを発揮し、大いに盛り上がる大切なふれあ

いの場となっている。

当会の活動が引き金となって、「ほ場整備に取り組み」との声が高まり、県や市の指導を受けながら、ほ場整備事業の実現に向け協議を進めている。

近い将来、この農地が地域住民の暮らした豊かさを与えてくれる素晴らしい農地に生まれ変わり、後世に誇れる「蚩舞ふる里」となることを強く願い、皆で頑張っている

(代表、中野一孝)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 中野一孝
▽会員 || 239人、農家(34戸)、本郷土地改良区、本郷・南方・山崎・大和自治会、向津具小学校、老人会
▽設立 || 2007年7月22日
▽連絡先 || 長門市油谷向津具下2682、中野一孝さん
0837・34・0356